

慶雲寺報

NEWS

* 孟蘭盆会 / 秋彼岸会

8月9月は、ご先祖様に感謝の気持ちをお供えする行事が続きました。各家の墓地のみならず、お盆／お彼岸とも大変多くの方々にご本尊様をお参りいただきました。御礼申し上げます。

十一月の施食会（せじきえ）へ向け、お塔婆の準備に励む毎日です。境内では、コスモスやシオンの花が終わり、気候もすっかり秋めいて参りました。現在は、寺の駐車場でキンモクセイがとてもよい香りを漂わせております。どうぞお参りください。

* 9/11 河内町少年教室「坐禅体験」

町中央公民館の主催行事である「少年教室」9月の活動として、町内の小学4年生37名が慶雲寺で坐禅体験をしました。

足の痛みに耐えながら、20分の坐禅をやり返いた後は、「家族やお友達、普段口にしてる食べ物に『ありがとう』って言うことの大切なことだよ」というお話を、住職からいただきました。

話を聞く姿勢、坐禅の取り組み方、トイレの使い方等々、どれをとっても礼儀正しい子供たちでした。

* 客殿トイレ・駐車場外灯を改修

客殿トイレのうち1基を洋式の便座に取り替えました。足腰に不安のある方も安心してご利用いただけるものと思います。また、通夜の送り迎えや防犯上の観点から、故障していましたが駐車場の外灯を改修。以前のものよりも明るくなりました。

尚、双方とも護持会からの協力をいただきましたことご報告申し上げます。

* 風にたなびく七夕飾り



前号でご案内した七夕飾りを8月5〜7日まで本堂前にお飾りしました。手作りのお飾り物をお持ち下さった方、短冊を記入下さった方、七夕飾りに彩りを添えていただきありがとうございました。

* 平成十六年度

初穂米献供功德主

為 当家先祖代々報恩感謝

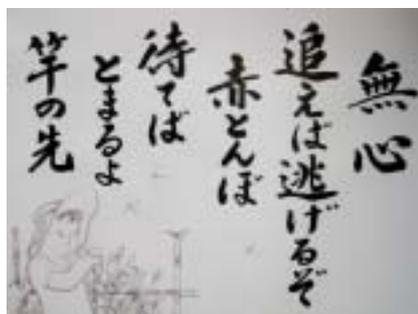
齊藤久四郎（新谷）
中里 千司（天王原）
渡辺 美郎（北ノ内）
粕田 一郎（塚原）
六本木トミ（瓜間）

十月五日現在
敬称略／献供順

ご先祖様から受け継いだ田んぼで取れた新米をお供えいただきました。心を込めて炊き上げ、功德主の皆様の想いを込めて、本尊様に朝のお仏餉としてお供えいたしました。

伝道掲示板から

道元禅師様は、「仏さまに寄り添い、こころ安らかに生きるといふことは、自分自身を見つめるといふことだ。自分自身を見つめるためには、自分の思い計らいを忘れることが大切だ」と申されております。



この句の「赤とんぼ」という部分を「安らぎ」と読み換えたとしたらどうでしょう？

普段の生活の中で、欲得を追い求めて「あつちがいい、これじゃ嫌だ」と思いつらいに振り回され、我が身を見失っていても、安らぎはトンボのように手から離れていきます。

気持ち欲得に傾いたとき、心に波風が立ったとき、少しの時間でも姿勢を正して静かに座ってみる。そして自分自身を見つめる。そうすることで《赤とんぼ》という名の《心の安らぎ》は、皆様の胸のうちに飛んでくるのではないのでしょうか？

山門大施食会が行われます

来たる十一月十六日（木）午後一時半より

施食会「せじきえ」が行われます。檀信徒各家の先祖供養のこの日、お時間お繰り合わせいただき、お参りのうえお塔婆をお受けください。尚、詳細は後日ご連絡いたします。